

25年度事業報告書  
法人の名称 特定非営利活動法人 I Love つづき

1 事業活動方針

25年度も事業目的「広く市民に対し、コミュニティや地域の環境に関する情報を提供し、市民の参加を促し、健全なまちづくりのための活動を通して、地域の発展に寄与する」に基づき、環境、防災、青少年育成、地域振興、福祉等の分野で幅広いまちづくりを行いました。さらに今年度は、いままでも拠点としていた、ハウスケア横浜 1Fに、新たにシェアリーカフェという名の「コミュニティカフェ」としての拠点をもち、運営することになりました。これまで以上に、市民活動の中間支援などにも取り組み、カフェを訪れる方たち、また活動を通して知り合った多くの団体同士をつながられるようなコーディネートや、多くの市民がまちづくりへの関心を持ち、参加を促せるような場づくりに、努力していきます。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 社会的弱者に対して、その雇用を促進するための教育と環境のサポートに関する事業

ア ひとり親への在宅就業支援事業

・内 容

ひとり親の方たちが子どもと一緒に過ごす時間を大切にしながら、IT技術を身につけ、在宅で仕事ができるように、横浜市からの受託で、今年度もサポートセンターとしての役割等を担いました。

・日 時 H25年4月～H26年3月

・場 所 横浜市域

・従事者人員 10人

・受益対象者 ひとり親の方

・支出額 38,360,243円

イ テレワークセンター横浜の運営事業

・内 容

私たちと横浜コミュニティデザインラボとが共同で「テレワークセンター横浜」を運営してきました。25年度は、26年4月よりNPO法人として独立運営する準備を行いました。

・日 時 H25年4月～H26年3月

・場 所 横浜市域を中心に関東全域(登録者宅)

・従事者人員 5人

・受益対象者 ひとり親の方などテレワークという働き方を希望する者 100人

・支出額 6,050円

② 地域で生まれる商品、作品等を地域ブランドとして開発し販売を促進するための事業

ア 横濱良品館ショップ販売事業

・内 容

主に障がいのある人たちの商品を扱う、ネットショップです。ネットショップの運営の他、イベントや催事などにも出店もしました。企業と福祉施設のコラボもコーディネートし、新しい商材を生み出して、障がい者の自立に寄与しています。

・日 時 H25年4月～H26年3月

・場 所 シェアリーカフェ内、およびアンテナ販売は横浜市内

・従事者人員 4人

・受益対象者 15の施設に通う障がい者の方 約400人

・支出額 2,383,790円

③ 地域が活性化していくための情報発信のサポートに関する事業

ア はまみらいポケットサイトの運営事業

・内 容

子育てしながらも働きたい人のために有効な情報を収集し、発信するウェブサイトの運営をしました。

・日 時 H25年4月～H26年3月

・場 所 横浜市域を中心に神奈川エリア

・従事者人員 2人

・受益対象者 ウェブサイトを訪問される不特定多数の方々

・支出額 204,320円

イ ウェブタウンの地域情報サイトの運営事業

・内 容

ここを拠点に地域情報化の支援を行っています。自治会町内会、NPO、小さな商店へのホームページやFacebook開設などのデジタル支援をしました。

・日 時 H25年4月～H26年3月

・場 所 横浜市域を中心に神奈川エリア

・従事者人員 5人

・受益対象者 ウェブタウンの中にHPを開設した、現在7つの団体

・支出額 1,096,768円

④ 子ども・青少年の健全育成に関する事業

ア ミニヨコハマシティ

・内 容

子どもたちが創る子どものまち「ミニヨコハマシティ」。NPO 法人ミニシティ・プラスと共催で行っています。

・日 時 H25年4月～H26年3月

・場 所 横浜市域を中心に神奈川、被災地

・従事者人員 5人

・受益対象者 ミニヨコハマシティに登録する子ども約100人とイベントに参加する3000人。

・支出額 250円

⑤ 地域の観光プロモーション事業

ア 横浜北部プロモーション

・内 容

主にロケ地紹介を中心にまちの観光資源を最大限に活かす事業。ロケ地を取材しサイトで紹介したり、ロケ地を巡るツアーなど。今年度はほとんど活動できませんでした。

・日 時 H25年4月～H26年3月

・場 所 横浜市北部

・従事者人員 6人

・受益対象者 横浜北部地域を訪れる方々

・支出額 62,435円

⑥ 地域交流を促進するために必要な事業

ア 子育て地蔵まつり～キャンドルナイトの運営参加

・内 容

センター北と南をつなぐ、「みなきたウオーク」のほぼ中央にある「子育て地蔵」。その周辺で「子育て地蔵まつり」を夜はキャンドルナイトを計画しましたが、台風のため中止となつてしまいました。今回の準備努力は次回に引継ぎます。

- ・日 時 H25 年 9 月 15 日
- ・場 所 みなきたウオーク中心部
- ・従事者人員 10 人
- ・受益対象者 イベントに参加する横浜市民約 3000 人。
- ・支出額 243,957 円

イ 他団体の事業に共催して行う事業

・内 容

中川ふれあいフェスタ、夢スタジオ盆踊り大会等おまつり、中川ルネッサンスプロジェクト、ハウスクエア横浜内イベントなど、他の団体の行う事業に協力しました。

- ・日 時 H25 年 4 月～3 月
- ・場 所 横浜市都筑区中心
- ・従事者人員 5 人
- ・受益対象者 広くイベント等を訪れた区民
- ・支出額 1,394,119 円

ウ コミュニティカフェ「シェアリーカフェ」の運営

・内 容

いままでハウスクエア横浜 4F に事務所を構えていましたが、クローズな空間でした。昨年、コミュニティカフェを運営してみないかとハウスクエア横浜から打診があり、検討の結果、11 月 16 日にオープン。12 月から本格稼働をしています。シェアオフィスやワークスペースとして市民活動をサポートする役割や、私たちメンバーが地域コンシェルジュとして活動のアドバイスができる空間を運営しています。

- ・日 時 H25 年 11 月～3 月
- ・場 所 ハウスクエア横浜 1F
- ・従事者人員 10 人
- ・受益対象者 カフェを利用する方たち
- ・支出額 6,992,064 円

(総事業費 50,743,996 円)